

2023年11月3日 発売

11月2日(木) 伊藤悠貴チェロ・リサイタル
(オール・ラフマニノフ) で先行販売!
横浜みなとみらい 大ホール 13:30開演



伊藤 悠貴 著

ラフマニノフ考

—チェロ奏者から見たその音楽像—



恵雅堂出版 ISBN978-4-87430-052-7 | 四六判 | 160頁 | 定価 本体2,500円+税

本書目次より

第1章 序論
 1. 本書の目的と対象
 2. 本書の構成
 3. 本書の用語

第2章 第1巻 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第3章 第2巻 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第4章 第3巻 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第1巻 第1章 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第2巻 第2章 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第3巻 第3章 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第4巻 第4章 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第1巻 第1章 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第2巻 第2章 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第3巻 第3章 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

第4巻 第4章 序論
 1. 序論
 2. 本書の目的と対象
 3. 本書の構成
 4. 本書の用語

S.V.ラフマニノフ生誕150年記念出版

本書ではこれまで私が演奏を通して研究を深めてきた作品を中心に、多岐にわたるラフマニノフ作品を楽器で演奏する上での可能性を最大限追求し、彼が最も信頼した音楽家たちによって伝えられたラフマニノフ自身の言葉と音楽観の記録、そして学際的アプローチを以て、チェロ奏者の視点からラフマニノフの芸術、所謂甘いロマンスとは無縁の音楽精神を考察します。

弾き手聴き手を問わずひとりでも多くの音楽を愛する方にとって、本書がラフマニノフの果てしない魅力を見つめ直すきっかけとなれば、この上ない幸せです。『はしがき』より

著者：伊藤悠貴（チェロ奏者）
 1989年東京生まれ。15歳で渡米。ブラームス国際コンクール第1位、ウィンザー祝祭国際弦楽コンクール第1位。名門フィルハーモニア管弦楽団との共演でデビューして以来、ソリストとして世界各地に客演。
 ワールドワイド・デビュー盤「ラフマニノフ：チェロ作品全集」、室内楽の殿堂ウィグモア・ホール（ロンドン）史上初の「オール・ラフマニノフ・チェロ・リサイタル」などにより、ラフマニノフ演奏および研究における韓国たる実績を築くと共に、その魅力を広く伝えている。
 2019年（第17回）齊藤秀雄メモリアル基金賞受賞（永久選考委員（当時）：小澤征爾、堤明司）。

ラフマニノフ考 —チェロ奏者から見たその音楽像— 伊藤 悠貴 著
 ISBN978-4-87430-052-7 | 四六判 | 160頁 | 定価 本体2,500円+税